

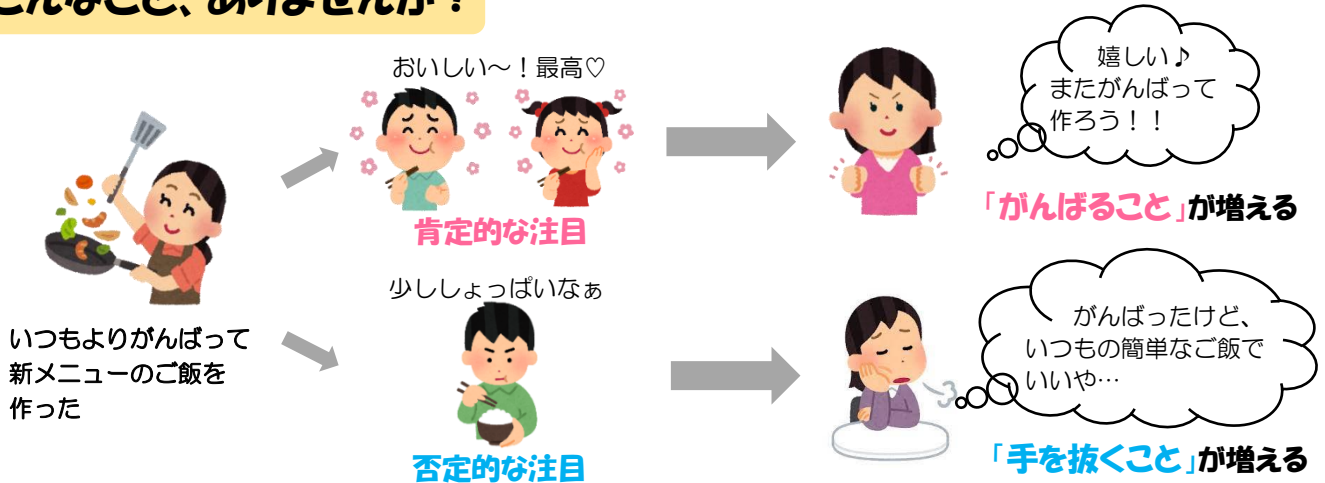


スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和3年6月30日発行 No.3

今回は子どもの「良い行動に注目すること」についてお伝えしました。では、注目することがどのような効果や影響があるのか、2種類の注目について説明します。“注目の力”をうまく活用することで、より良い親子関係を築くことができます。

こんなこと、ありませんか？



何かをやり遂げたときに気付いてもらえないと、大人でもまた同じことをしようとする気持ちにはなれません。反対にほめられると「またしよう」と思えるのは、子どもも同様です。

「注目」は行動を大きく変える力を持っています！

注目には2種類あります

肯定的(ポジティブ)な注目

- ・ほめる・認める・笑顔を返す
- ・うなずく・拍手やグッドサインなどのジェスチャー
- ・「もう着替えたのね」「お返事できたね」など、子どもの行動を言葉にする…など



ほめられた行動をまたしてみようとする

★意識的に増やしていきましょう！

否定的(ネガティブ)な注目

- ・注意する・しかる・どなる
- ・ため息をつく・眉間にしわをよせる・イライラ感を出す…など



困った行動で、大人の気を引くようになる

★ダメなことを教えなきゃ！という思いから、つい好ましくない行動に注目してしまいがちですが、できることに注目してみよう！

★どちらの注目も、その行動を増やすことになります！

質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

地域支援相談担当	44-3555
野のはな園	44-1022